

警城時報

行發日八十
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行者 岡田弘成
本部金銭 一月月金計
廣告料 一行十四行五十五
日刊(日曜祝祭日翌日休刊)

關内候補を妨害する 悪質のデマ亂れ飛ぶ

悪質のデマ亂れ飛ぶ 檢察當局の監視の眼光る

貴族院議員の選挙違反事件は既
報の如く福島県伊東市が主
任となつて取調を進めて
たが、關内候補のデマの關係は
違反の事實無きこと明らかとなつ
て、關内全部の取調を打ち切つ
た。

野崎候補 午後七時か 四倉の不在

野崎候補は午後七時か
ら胡麻澤佐藤三氏宅に於いて
中平議員大須賀一氏宅で開催、
四倉町の投票は午後八時一
昨日迄八十一名
四倉町役場では去る十二日からの
四倉町役場では去る十二日からの

国防婦人會平支部總會は十七日 白たすき軍勢揃ひ

国防婦人會平支部總會は十七日
午後七時、國歌斉唱、
勸語捧讀、國防婦人の歌唱、
支部長訓示、庶務會計報告、
役員囑託、退會者表彰、(第三
分會長吉澤勢子)氏宣言及
び時局申し合せ事項決議、福
島支部長(代理高橋大尉)訓示
警中配屬將校平瀬美中佐、市議
鈴木光吉氏等の祝辭あつて中食
午後一時再會、本部顧問齋藤清
少将の講演會に移り、事變の
處理と婦人の使命とを題し、事
變真相の再認識、事變處理の國
際情勢、事變處理の根本義、國
家總力戦の最後、婦人の覺悟の
各所に亘り懇切明かに時局に對
する國防婦人會の任務と覺悟

有権者數確定す 平は三百余名増加

九月五日現在で調製の時時名簿
登録有権者を含む縣議員選挙
有権者總數は十六日縣地方課か
ら發表されたが、それによると
平市は五千四百七十七名、石城郡三
万七千七百五十六名となつてゐ
る、四年前の縣選挙當時は平
市の有権者總數は三万九千三
十五名、今年より一千四百七十
九名だけ多かつたのである。
反對に平は前回の三千九百九
十四名で平並を合せて尚四
千六百八票しかなかつたのが

今晚の演說會

關内候補 午後七時か
ら月見町根木品藏氏宅ならびに
大町平病院向ひ清風幼稚園の二
ヶ所で開催、應援辯士に前代議
士佐藤庄太郎氏、辯護士大嶺庫
士、松野尾繁雄氏のほか耶麻郡
家總力戦の最後、婦人の覺悟の
各所に亘り懇切明かに時局に對
する國防婦人會の任務と覺悟

回春園改築

工費十五萬圓で
豊間村の縣立回春園は大正八年
の建築にかゝり相當腐朽してゐ
るので、府令大改築を断行するこ
ととなり縣營繕課が設計を急い
でゐる、工費は大體十五萬圓定
このうち建築費十萬二千八百圓
諸設備費三萬二千五百圓、調辦
費一萬六千圓、現在の建物を全
部取り壊して木造平家の病舎を建
て現在の六十名收容から百名に
擴張し、ベットも新たに百名分
を設備するほか六千圓でレン
トゲンを増設する等内容の充實
を計り名實とも東北の代表的
結核療養所ならしめんとするも
はれてゐる。

誘拐されたか？ 赤井村で三才の女兒

赤井村高秋字河原一水車業
人赤井村三才(三才)は十六日午後
二時ごろ傍らで遊んでゐた
母親イチさんが五分間ばかり戸
外に出た間に行方不明になりつ
て、家の前に小玉川の支流
があり道つて行つて行方不明に
なつた、家の前に小玉川の支流
があり道つて行つて行方不明に
なつた、家の前に小玉川の支流

晩秋蘭取引

廿三日から開始
石双蘭組合聯合會四倉蘭市場
を主催した百三十余名出席の
晩秋蘭取引は二十三日から行
はれることに決定

七種目に優勝

地方軍活躍
第十回明治神宮体育大會陸上競
技部第一回選抜は十七日福島市
警グラウンドで進行されたが男
子では入山、警城、兩炭礦選手
に優勝し本縣代表として神宮大
會へ臨むことにきまつた、優勝
選手の記録は如し
▲二百米決勝/酒井道夫(入
山)二五秒一
▲三百米決勝/根本芳男(入山)
一四秒二
▲五百米決勝/平間重太郎(入
山)一四秒八分四八秒六
▲四百米競走決勝/警城一
一四秒

国防婦人役員名(上)

- 三、鈴木マツエ、下藤ツチ、菅波國衛、石井富智子、鈴木キキ
- ▲第一分會(分會長)門傳登美乃、(同副)藤山山、四家むいよ、(理事)桑原ナカ、畑田イサ、(山崎清子、樋口シヅ)
- (班長)川崎トク、鈴木光子、根本ふみ、(幹事)長谷川タミ小宮トメ、加藤キミ、大谷セツ、金成榮子、柏原貞子、吉田セツ、阿部てる、石山ソノ鈴木米子、松野尾竹子、矢内シヅ、増尾ヨネ、鈴木きみ
- ▲第二分會(分會長)久野ひさ、(同副)金成キミ、大和田コト、(理事)松崎マツ、梅原英子、岡田仙三、木村アヤ、(班長)吉田よね、根本キチ、五十嵐吉野、(幹事)山田乙織永山ツネ、平澤トリ、佐川ナ、志野キキ、小野ヒロ、大谷昌子、警城キキ、立枝とみ、入江いそ、小宅キヨ子

折笠上等兵

北滿の曠野に護國の華と散つた入道野村字入道野村上等兵折笠實君の遺骨は十九日〇〇上陸二十一午後原隊に沈黙の凱旋をする

- せつ、齋藤タケ、川又マキ、高橋ウタ、小田クラ、高木なか、瀧口敏子、關口フク、岡田キキ、渡邊ミツ、吉田トク酒井セイ、(評議員)藤田ミユ井坂サイ子、高久秀子、石山クニ、山崎サトル、阿部コト伊藤清子、伊藤トク、石川榮子、萩原たけ、堀坂そのみ
- ▲第三分會(分會長)久野ひさ、(同副)金成キミ、大和田コト、(理事)松崎マツ、梅原英子、岡田仙三、木村アヤ、(班長)吉田よね、根本キチ、五十嵐吉野、(幹事)山田乙織永山ツネ、平澤トリ、佐川ナ、志野キキ、小野ヒロ、大谷昌子、警城キキ、立枝とみ、入江いそ、小宅キヨ子

プールで溺死

湯本町八小學校四年生石井操君(一〇)は十五日夕方から行方不明となり、十六日に入山山麓で溺死したと見られた

名題歌舞伎

十九、廿日の兩日
東京名題歌舞伎本松五郎一席を以て十九日より花々しく開演するが、久しぶりの大名題の開演としてファンの人氣大したものである

天気豫報

今夜は北西の風曇後晴、明日は北から南の風晴れたり曇つたり

胃腸障害に 消化整腸に

驚く卓効!
世に先んじて健康報國を提唱し來つた星製薬が、今健康報國製薬としてホシチャコール錠の普及を圖ることになり、錠は胃腸を健切る程、健全に保つ胃腸薬であり、胃腸障害を起す毒物を掃蕩する有名薬として既に定評があります。

健康報國 ホシチャコール錠

是非感問袋に入れて下さい
急性慢性胃腸カタル及び腸内異常酸酵による下痢症、食あたり、胃痛、嘔気、腹脹、宿醉、黄疴、ホシチャコール錠

ホシチャコール錠

ホシチャコール錠

人絹とスフには

新興織物補強劑を

特許新織物補強劑

- 効能用途
- 一、織物繊維が防水されますから水や醤油、ソーダが付かず浸が透しません
 - 二、虫の付き易いセル、モスリン、毛織物に虫食の心配がありません
 - 三、明石、絹、紗の如き汗や水に縮み易い織物は防縮が出来ます
 - 四、人絹、スフ等の織物は補強されますから二、三割強くなります

定價 三十錢・三反量

福島縣配給所

三井吳服店

平市三丁目 電話 三八番
二八四番

冷凍魚

鯛 鮭 金頭 帆立貝
エビ イカ 貝焼 其他

日本水産特約(電三八三六)

卸賣平製氷會社

尾箱平代理店 下平魚問屋
尾箱平 四丁目電五二八

電話七二三番

保證 平市板金加工工業組合
責任 理事長 田中宣治

公債・債券
實物一般

三井質店

平市四丁目
電話六〇六番

東京大歌舞伎大衆座公演

松本松五郎大一座

此度御當地好劇家諸氏の御招きに預り私門業松本松五郎外五十余名の大一座にて華々しく開演仕り候間何卒私同様御援助御指導賜らん事を幾重にも御願申上候

松本幸四郎 敬白

期日(十九日)兩日 聚樂館

超特別記念名題大芝居

豪華大興行

室内用竹レール創始

高尚優美 防虫防腐製品
無音低廉

美しくしく・打付けよい

國華竹レール

實用二一四二八號
新案一九三六四七號

- 京都府園部町 國華第一工場
- 綾部町 國華第二工場
- 宮津町 國華第三工場
- 全 東北六縣特約販賣店

代表社員 井尻七三郎

國華竹レール部

特約店 縣を單位に一市一ヶ所確實なる卸賣特約店
一郡單位に一町村一ヶ所確實なる小賣店を
希む
御照會の折は見本携行早速社員參上御相談
申上候

安田生命 保險

日本共立火災 東京動産火災
平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

夜間診療

腸胃科

胃腸病科 腸胃病科

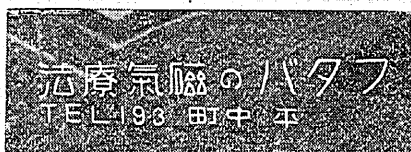
花柳病科 性病科 泌尿器病科 皮膚病科 肛門病科

門專

院醫科 腸胃科 村松

(番七〇一電) 町南市平

強電力氣應用 神經痛に特效



塩豚

コンボーク
平市田町
三三三三屋
電話三三三三番

吉田眼科

平市紺屋町(電話六八番)

開業廣告

物理療法 內科 小兒科 專門

診療時間 自午前八時 至午後六時
平市五丁目二

額賀醫院

(元平松宅)

樂太鼓 各種

神社佛閣用太鼓
武徳道場用太鼓
歡迎迎用音樂隊樂器(タナメ製品)
カタログ進呈

平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

東京寫真報國社選

優秀傑作寫真

◇店內陳列◇

カメラと材の御用命は
現像・焼付・引伸

西村屋藥局寫真部

平 2 電 3

移轉廣告

今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
昭和十四年四月

平市南町十四番地(警察署通り角)
(舊診療所・平市六丁目)

木村外科醫院

木村 淳
電話三〇九番
◎入院應需

外科一般 內臟外科 性病科 肛門病科